

『私の隣人トラブル～『隣の男』はストーカー』

【本編】

//アパート

<<※ドアの開く音>>

<<※ドアの開く音>>

あれ？

おはよう、お隣さん

この時間、よく会うよね

仕事に行く時間だし当然か、あははっ

あ、この前はさ、ゴミ出しの日を教えてくれてありがとう

引っ越してきたばかりで何もわからないから、色々教えてくれてホント助かる

.....お隣なんだし、他にもわからないことがあったら遠慮なく聞いてくれていいって？

ホント優しいね、ありがとう

ああ、忙しい時間に引き止めちゃってごめんね

それじゃ、行ってらっしゃい

//数日後

あつ、こんばんは、お隣さん

俺もね、今仕事から帰ってきたところなんだ

.....

.....どうしたの？

なんだか、向こうのほうを気にしてたから

それに、暗い顔してる

もしかして、何か悩み事？

俺でよければ、話を聞くよ

誰かに聞いてもらったほうが、気が楽になるっていうし

お隣さんには、いつもお世話になってるからさ

力になりたいなって、そう思ってる

あ、もちろん、話したくなかったら無理には聞かないから

.....聞いてほしいの？

じゃあ、ちょっと歩こうか

<<※足音>>

.....そっか

俺と反対の部屋の隣人に、付き纏われてる気がしてるんだね

お隣さんが外に出た直後にドアが開く音がして、それからずっと後をつけられていた

それってさ.....ストーカーだよ

警察には相談した？

.....直接、何かされたわけでもないからしてない、か

.....そもそも、自意識過剰かもしれないって？

そんなことないって

俺はお隣さんのこと、信じてるから

それにしても.....ストーカーか

それなら.....部屋に入られているかもしれないね

盗聴器とか盗撮カメラとか、そういうのが仕掛けられているかも

あ.....怖がらせるつもりじゃなかったんだ

あくまで可能性の話で

ごめんね、不安にさせちゃって

.....そうだな

あのさ、お詫びってわけじゃないんだけど

よければ、部屋を調べてみようか？

実は俺、電子機器とかそういうのすごく詳しいんだ

本当に盗聴器とかが仕掛けられていたら、見つけれられると思うよ

もし何もなかったら、それはそれで安心できるだろうし

あ、俺を部屋に入れるのが嫌だったら、やめておくよ

女性だし、当然だから

お隣さんが、決めてくれていいよ

//時間経過

<<※ドアの開く音>>

<<※部屋に入る音>>

.....お邪魔します

これがお隣さんの部屋か

当たり前だけど、間取りは俺の部屋と一緒だね

.....散らかってるからあんまり見ないでって？

全然散らかってないって、むしろ綺麗に片付いてる

こんなに綺麗にできる女の人、素敵だと思うよ

お隣さんは、心も綺麗な人だからだろうね

あ、ごめんね、じろじろ見ちゃって

それじゃ、探してみるね

<<※物を動かす音>>

.....

.....お隣さん、ちょっと向こうへ

ここに居て、できるだけ静かにしてて

しばらく、俺に近づいたり話しかけちゃダメだから

.....

<<※カチャカチャ音>>

.....

.....よし

もう喋って大丈夫だよ

.....これを見て

そこのコンセントに仕掛けられてた

うん.....盗聴器で間違いないね

もうスイッチは切ってるから、盗聴される心配はないよ

くまなく探したけど、これひとつだけだった

.....ショックだよ

待ってるからさ、ゆっくり落ち着いて

.....もう大丈夫だって？

わかった、じゃあ話を進めるね

問題は、この盗聴器を誰が仕掛けたかだね.....

隣の男が一番怪しいけど、断定はできない

これは量産型でネットでも簡単に手に入るから、入手ルートからの割り出しは難しいかも

もしかすると、お隣さんが入居する前からあった可能性だってあるし

.....また怖がらせちゃったかな

でも.....不安がらなくて大丈夫だよ

この件は、俺に任せておいて

絶対に、悪いようにはしないから

じゃあ、今日はこれで.....

//次の日

<<※争う物音>>

<<※ドアが開く音>>

あ.....お隣さん。

まずいところ見られちゃったかな

.....うん、隣の男の部屋に行ってた

昨日見つけた盗聴器をつきつけて、お前がやったんだろって

今のところ、それしか方法がなさそうだったから

.....で、認めたよ

盗聴器を仕掛けてたのは、やっぱりあいつだった

お隣さんの自意識過剰なんかじゃなくて、本当にストーカーだったよ

.....ショックだよ

でも、もう大丈夫

もうお隣さんには近づかないって、約束させてきた

.....見てのとおり、簡単な交渉じゃなかったけど

あいつ逆上してきてさ、このままじゃ危険だと思って組み伏せた

こう見えて俺、結構強いから

でも、そのときちょっとぶつけちゃって

傷はたいしたことないから、心配いらないよ

本当は傷を隠して報告に行くつもりだったんだけど、失敗しちゃったね、あはは

それはともかく、約束のほうはしっかりさせたから

もし約束を破ることがあれば、また俺が話つけにくるって言い含めてある

あいつ俺のこと怖がってるから、絶対に破らないと思うよ

.....どうしてそこまでしてくれるのかって？

言ったでしょ

お隣さんにはいつもお世話になってるから、力になりたいって

それだけだよ

.....

それじゃ.....

<<※服を掴む音>>

.....どうしたの？

.....え？手当？

怪我をしたのは自分のせいだから、せめてそれくらいはさせてって？

ふふっ、優しいんだね

それじゃ.....お言葉に甘えようかな

<<※部屋に入る>>

.....

.....ありがとう

うん、どこも痛くないよ

お隣さんは、傷の手当も上手なんだね

ホント、素敵な女性だよ

あ.....ごめんね、はしゃいちゃって

ちょっと嬉しくなっちゃって

.....俺.....さ

お隣さんのこと、すごく気になってたから

.....  
えっと.....なんか俺、卑怯だったね  
あんなことがあったばかりなのに  
でも、今のお隣さんを見てたらさ  
どうしても言っておきたくなっちゃて

.....  
それじゃ、帰るから  
ありがとう  
《※部屋に戻る》  
はあ.....  
ついに言っちゃったな、俺の気持ち

.....  
.....これでよかったんだよな  
これで.....  
//数日後  
《※インターホン音》  
《※ドアが開く音》  
あれ、お隣さん、どうしたの？  
.....そのお菓子を、俺に？  
もしかして、この間のお礼？  
そんな、気を遣わなくてもいいのに

.....  
あのさ.....  
ちょっとだけ、あがっていかない？  
《※部屋に入る》  
どうぞ、遠慮しないで  
お隣さんの部屋と比べたら散らかってるよね  
男の一人暮らしなんて、大体こんなもんだよ  
彼女でもいれば別なんだろうけど  
.....あっ  
えっと、ごめん.....リアクションに困るよね、今のはなしで  
飲み物持ってくるから、そこに座って待ってて  
コーヒーでいいかな？  
《※食器を準備する音》  
インスタントしかなくてごめんね  
それじゃ、さっそくいただいてもいいかな

.....  
このお菓子、すっごく美味しいね  
え？手作り？  
そっか.....そうなんだ  
俺のために作ってくれたなんて、すっごく嬉しいよ

.....  
ねえ、お隣さん  
そっちに座っても.....いい？  
《※移動する音》  
.....あのね、お隣さん  
俺の気持ちを聞いて、それでもこうして部屋にあがってくれたってことは  
期待しちゃって.....いいんだよね？

んっ.....  
ん.....ちゅっ.....ちゅっ.....はむ.....んっ.....ちゅっ.....  
ん.....舌.....入れて.....ん.....んんっ  
んんっ.....ちゅっ.....はむ.....んっ.....ちゅっぱ.....  
唾液.....糸を引いてるね.....んっ.....ちゅっ  
ちゅぱちゅぱ音がしちゃってる.....ちゅっ.....ちゅぱっ.....  
もっと.....絡めてきて.....んっ.....そう、そこ.....気持ちいいよ.....  
ちゅっ.....ちゅぱっ.....ん.....ちゅっ.....ちゅっ.....はむ.....んっ.....ちゅっ.....  
.....ふはっ.....はあ.....はあ.....はあ.....  
はあ.....はあ.....  
はあ.....はあああ.....  
.....ふふっ、しちゃったね、キス  
お隣さん、すごい可愛かった  
あっ、顔隠さないでよ、よーく見せて  
ふふっ、赤くなってるのも、すごく可愛い  
.....ねえ  
俺、今.....すごくしたい  
.....ダメ？  
あ.....んっ.....  
ん.....ちゅっ.....ちゅっ.....はむ.....んっ.....ちゅっ.....  
.....ふはっ  
.....ふふっ、お隣さんって結構積極的なんだね  
ううん、引いたりしないって  
逆に、すごい可愛いと思った  
きつこっちも、すごく可愛いんだろうな.....  
《※服が擦れる音》  
あ.....しまった  
ごめん.....ちょっと買い物行ってきていい？  
何をとって、えっと.....  
アレ、買ってこようかなって  
そんなことするつもり全然なかったからさ、用意してないんだ  
お隣さんのことは、大事にしたいから  
それとも.....今日はしないほうがいい？  
.....俺は、お隣さんとしていいけど  
.....  
.....ふふっ、ありがとう  
じゃあ、すぐ行ってくるから  
《※部屋を出る》  
《※歩く》  
《※ドアを開ける》  
.....ふふっ  
うっかりしてたなあ  
こっちの部屋に置きっぱなしにしてたの、忘れてたよ  
《※カメラをいじる音》  
危うくお隣さんの可愛い姿、撮り逃がすところだった  
さて、忘れずにゴムも持って.....と  
あと10分くらいしたら、戻るとしようかな

<<※ドアを開ける>>

<<※部屋に戻る>>

お隣さん、ただいま

.....

そんなところに立って、どうしたの？

それにさ、顔が強張ってない？

.....ん？

そのさ、お隣さんが手に持っているのって.....

.....俺の財布？

.....

.....あー、なるほどね

俺、持っていくの忘れちゃってたのか

それで届けてくれようと、追いかけてきてくれたのかな？

.....

.....で、見られちゃったと

俺が、あっちの部屋に入ってくるの

あっちの部屋.....ストーカー男の部屋にさ

なんで俺が部屋の合鍵持っているか、不思議そうな顔だね

あはは、そりゃ持っているって

だってさ.....

本編に続く。